

## 釧路刑務支所 Penal Institution



## 沿革

明治18年	11月	釧路国川上郡熊牛村字標茶に釧路集治監として開設
明治34年	9月	釧路分監廃止。網走分監に統合
大正5年	4月	現在地に十勝監獄釧路出張所として設置
大正11年	10月	十勝刑務所釧路支所に改称
大正13年	4月	釧路刑務所に昇格。十勝刑務所が当所の支所に改編
昭和11年	4月	網走刑務所釧路支所に改称
昭和25年	4月	本所に再昇格し、釧路刑務所に改称
昭和56年	11月	昭和54年6月から3か年計画で着工していた新築工事が完成
平成19年	4月	帯広刑務所釧路刑務支所に改称

## 地域と連携した取組・地域貢献

### 【社会貢献作業～市内公園の清掃～】

釧路刑務支所では、平成27年から、釧路市と連携し、社会復帰に向けた指導の一つとして、同市が管理する鶴ヶ岱公園内に設置されている茶室「鶴翔庵」の清掃を“社会貢献作業”として実施し、受刑者に「社会に必要とされている」ことを実感させることで、自己肯定感の醸成に役立てています。

参加者は、仮釈放前指導に編入された受刑者を中心に、逃走の危険性がないか等、適格性を慎重に審査した上で選定しています。



◀ 鶴ヶ岱公園内茶室「鶴翔庵」の清掃作業の様子

### 【地域社会に必要とされる刑務所を目指して】

例年、釧路刑務支所が所在する宮本町内会の夏の行事として、ラジオ体操・盆踊り・盆踊りの出店など、大人も子供も楽しめる行事が多くあるところ、昨年に引き続き今年の夏も新型コロナウイルスの影響により、ほぼ全ての行事が中止になりましたが、地域社会に必要とされる刑務所を目指し、活動しています。

本年も、恒例の宮本会館周辺の除草作業を町内会の皆様と支所長をはじめとする官舎居住者とで3回の汗を流しました。

コロナ禍も落ち着く兆候がみられ、来年こそは町内会の皆様との楽しいふれあいの姿をたくさんお届けしたいと思います。



▲ 宮本町内会の方々と草刈り作業後の記念撮影

## 釧路刑務支所の概要

所在地：北海道釧路市宮本

収容定員：321名

収容対象：主に刑期が10年未満で、犯罪傾向の進んでいない26歳以上の男子受刑者

規模：敷地面積 33,704㎡  
日本初の都市型刑務所

## 施設の特徴

### 【職業訓練】

施設内では社会復帰後の生活に必要な各種ビジネススキルの学習や溶接などの資格取得などの職業訓練を受講する機会を受刑者に与えています。

また、釧路刑務支所以外の矯正施設で行う職業訓練を受講する道も開かれており、出所後に矯正施設で取得した技術で生計を立てる人もいます。



▲ 職業訓練（ビジネススキル科）

### 【教科指導】

様々な事情で学力が不足している人に対しては、基礎的な教育を施す教科指導も実施しています。

### 【行事など】

当支所では、年間を通して運動会をはじめ、卓球大会やカラオケ大会など多くの行事があります。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止のため多くの行事が中止となりましたが、感染防止対策を徹底しながら、新種目のキックザチャレンジや運動会の縮小版、運動記録会を開催しました。また、希望者には各種宗教教誨なども実施しています。



▲ 新種目!! 「キックザチャレンジ」の競技大会

## 所在地

帯広刑務所釧路刑務支所

〒085-0833

北海道釧路市宮本2-2-5

☎ 0154-41-0221